

笑顔でいきいき健康教室 その2

創作を楽しんで『寄せ植え教室』

日時／令和4年10月27日(木) 10:00～ 場所／難波地域活性化センター
講師／(有)西谷園芸センター 西谷久茂先生

西谷先生の丁寧なご指導をいただき、参加した皆さんは花の配置等を工夫しながら、思い思いの寄せ植え作りを楽しみました。



ATMを利用した 振り込め詐欺にご注意を



令和5年2月13日(月) ローソン松山北条店で、北条地区の民生児童委員さんが、松山市消費生活センター、松山西警察署の方々の指導の元、ATMによる還付金詐欺の疑似体験をしました。

体験をされた民生委員さんは、「暗示にかかったようで、次々と指図をされ、知らないうちに操作を進めてしまった。」

「店員さんが声掛けをしてくれたのでやめることができた。」などの感想が聞かれました。

電話による、ATMを操作をすると還付金が、・・・は、詐欺を疑ってみるといいようです。

地域包括支援センターは身近な相談窓口です

- ☆高齢者の方が、住み慣れた環境の中で暮らし続けるための総合相談窓口です。
- ☆主任ケアマネジャー、社会福祉士、保健師(看護師)などが中心となって高齢者の支援を行います。
- ☆相談内容に関する秘密は堅く守ります。
- ☆相談は無料です。

ご相談・ご連絡先

松山市地域包括支援センター北条
松山市河野別府937-1 松山市北条福祉センター内
TEL:089-992-0117 FAX:089-992-0118

難波の福祉だより 第33号

令和5年3月発行
発行：難波地区社会福祉協議会

難波地区人口(R5.3.1現在)
人口.....1,735人
(内訳) 男.....798人
女.....937人
世帯数.....737世帯

難波地区民生児童委員、独居高齢者みまもり員就任

難波地区民生児童委員協議会においては、昨年12月1日をもって民生委員兼児童委員4名が改選交代し、民生委員兼児童委員1名、主任児童委員2名が再任となり、計7名が就任しました。また、独居高齢者みまもり員4名が再任となり、4月1日就任します。

民生委員の職務は

- ① 住民の生活状態を必要に応じて適切に把握する。
- ② 生活に関する相談に応じ助言その他の援助を行う。
- ③ 福祉サービスを適切に利用するために必要な情報提供、その他の援助を行う。
- ④ 社会福祉事業者と密接に連携し、その事業又は活動を支援する。
- ⑤ 社会福祉事務所その他の関係行政機関の業務に協力をする。
- ⑥ その他住民の福祉の増進を図るための活動を行う。

などです。また、児童委員および主任児童委員の職務は、児童及び妊産婦についての上記の活動に加えて児童の健全育成・福祉活動に対し援助や協力を行うこととされています。

独居高齢者みまもり員は、独居高齢者が安心して暮らせるよう、独居高齢者みまもり員が定期的に独居高齢者宅を訪問、声掛け、電話等で安否を確認し、不測の事故防止に務めます。

民生委員兼児童委員、主任児童委員、みまもり員は3年間の任期があります。その間少しでも地域の皆様のお役に立つように努めてまいりたいと思います。どうぞよろしくお願いします。

	民生委員 兼 児童委員(地区担当)					主任児童委員	
	庄	上難波	中通	下難波/石風呂	大浦	難波全域	
民生委員	 荻山 静香	 上田 康栄	 室地勢 智子	 正岡 一幸	 山田 由美	 大上 陽司	 篠原 由延
みまもり員	 篠原 千穂子  篠原 美佳  池内 三和  金子 豊実						

世代を超えてつながる優しさ、思いやり

松山市立難波小学校 校長 村上 達哉



本校の6年生が「人から人へとつながる思い」というタイトルで作成した人権メッセージを紹介します。

「ぼくの地区から学校まで歩いて1時間かかります。1年生の時、高学

年のお兄さんが毎日ぼくの手をつないで学校まで連れて行ってくれました。6年生になった今、今度はぼくが1年生の手を取り、毎日学校まで登校しています。自分が受けた優しい思いを、ぼくが同じように渡そうと考えたからです。きっと1年生の心にもその思いは残るはず。人の優しさやうれしい気持ちは、人から人へとつながっていくのだと感じます。」

この人権メッセージの作者をはじめとして、難波小学校では日常的に上級生が下級生に優しく接しており、学年を超えたつながりがあります。

ところで、先日発行されたPTAだよりに、難波小学校の卒業生が小学校時代の思い出を寄稿してくださっていました。その一部を紹介します。

「……1年生は歩くだけでも大変なので、自分の分も入れてランドセルを合わせて6個持って歩いた日のことを思い出します。」

この言葉を目にした時、難波っ子の優しさは、ずっと以前から今に至るまで世代を超えてつながっているのだと気づき、驚きと感銘を受けました。

心優しい難波っ子が育っているのは、子どもたちが家庭や地域でたくさんの愛情を受けているからだ

と思います。そのような視点で本校の一年間を振り返ると、様々な学校行事や登下校の見守り等において、保護者や地域の皆様から惜しみのないご支援、ご協力をいただいていることを実感します。改めて感謝申し上げます。

難波小学校では、今後も皆様と協力しながら様々な体験活動を実施するとともに、アハハ運動（挨拶、ハイの返事、履き物そろえ）や異年齢による集団活動などに取り組む中で、子どもたちに優しさ、思いやりの心を育んでいきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



笑顔でいきいき健康教室

『被害に遭いやすい悪質商法の手口と対策』

…被害を防ぎ心健やかに

日時／令和5年3月10日(金) 13:30～ 場所／難波地域活性化センター
講師／松山市消費生活センター 主査 秀野克幸先生、消費生活相談員 岡崎仁美先生
松山市消費生活四葉グループ

日常生活の中で、起こりうる詐欺等のいろいろな悪質商法の手口やその対策について、寸劇や事例による説明がありました。

四葉グループの方々の寸劇「還付金詐欺」「電話勧誘詐欺」や岡崎先生による「悪徳商法の事例やその対策」の講話、秀野先生による「高齢者のトラブルを地域で防ぐ見守り」の講話があり、参加された皆さんは、被害に遭わないような対策や、困ったときは消費生活相談窓口へ連絡をすることなどを学びました。



気になることがあれば
消費生活相談窓口

消費者ホットライン(全国共通)188

松山市消費生活センター(松山市役所内) 089-948-6382
月～金曜日8:30～16:00 電話・来庁での相談